

山を守り、人を癒したい

～彦根雨壺山・護林会の願い～

千鳥ヶ丘公園のある雨壺山において、竹林整備などの環境保全活動を行う、彦根雨壺山・護林会が令和6年度緑化功労者の農林水産大臣賞を受賞されました。同会は「雨壺山をみんなの癒やしの場にしたい」という想いから、平成16年に結成された市民ボランティア団体で、20年以上に渡って活動を続けておられます。

問 都市計画課 ☎ 30-6124 FAX 24-8517



彦根雨壺山・護林会
顧問 吉原 正興 さん

子どもでも親しめる場所に

「市民が癒やされ、森で遊び、親しめる場所を守りたい」と話す吉原さんは現在、会の顧問として活動を支えています。地域の子どもたちも遊びに来ることがあるという雨壺山の中腹ですが、会の発足当初は大人が歩くにも危険なほど荒れ果てた竹林だったと言います。

活動内容は月に2回の竹林とブナ林の整備、植樹や小学生を対象とした自然観察会など多岐にわたります。「山を守る」「山で遊ぶ」その一步一步が、雨壺山を誰もが自然体験できる身近な里山に変えてきました。

世代を超え、活動をつなぐ

初代会長であり、会の創設者でもある大野さんは「竹林をきれいにし、人が集う里山にしたい」という願いを胸に、現在も活動を続けています。

会員は平均年齢約80歳の熟練者たちが中心ですが、参加者の中には会の思いに共感した大学生もおられ、世代を超えた活動となっています。「もっと多くの人に山の魅力と、山で遊ぶ楽しさを知ってほしい。この美しい山を次の世代へ伝えていけるように活動を続けていきます。」



彦根雨壺山・護林会
名誉顧問 大野 紘一郎 さん



information

◀月に2回開催している竹林整備の様子。

彦根雨壺山・護林会では、会員を募集しています。お気軽にご連絡ください。

【会員募集に関するお問い合わせ】

彦根雨壺山・護林会（会長 門田 恵二 さん） ☎ 090-8790-3479

心はずんだ、夏の装い

～彦根ゆかたまつり～

8月2日に彦根ゆかたまつりが開催され、屋台やDJ & LIVE ブースなどが夢京橋キャッスルロードに立ち並び、会場は素敵な浴衣や甚平を着た人々で賑わいました。市内在住で毎年来られているという参加者は「いつも楽しい気持ちになる」と話されていました。



世界に伝われひこにゃんの思い

～大阪・関西万博に出陣～

7月3日、大阪・関西万博の「ジャパンデー」で行われたパレードにひこにゃんが参加しました。ミャクミャクやハローキティ、くまモンなどの人気キャラとともに登場し、世界に向けて日本の魅力を発信しました。さら

に7月24日の『滋賀県デイ～びわ湖サマークルーズ～』にも登場し、多くの来場者の前で世界遺産登録を目指す彦根城のPRをしました。



▲「ジャパンデー」に行われたパレード参加者の集合写真